

■組み立てられる方へのお願い

- 左右の窓の組合せにより、方立のタイプをお選びください。(右図参照)
- 雨仕舞をより確実にするために、サッシ枠と躯体の取合わせ部に防水テープ(有償)を張ってください。
- ペアガラスが入るため、かなりの重量(最大240kg)が窓台にかかります。躯体は十分に補強してください。
- ※CHKPタイプ(R)+方立KKタイプ+CHKPタイプ(L)で説明してあります。
- ※オプションのテーブル板は、サッシ枠を固定する前に取り付けてください。サッシ枠の固定後では取り付けられませんのでご注意ください。

●本説明書に使われているマークには以下のような意味があります。

▲注意…取扱いを誤った場合に、使用者が重傷を負う危険、および物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

●枠の組立ての際は、雨漏り防止のためコーキングシーラーが下枠のまわりにはみ出すように位置を合わせてねじ止めしてください。ねじ止め後、緩みやガタツキがないか確認してください。

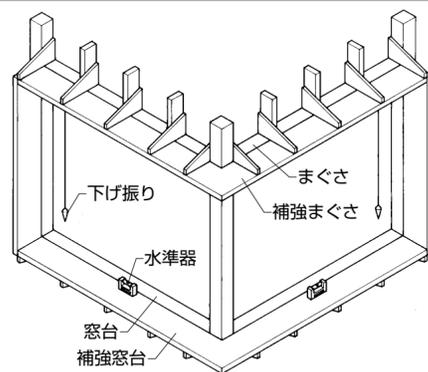
取付け順序

1. 枠の組立て

●枠組立ての詳細は、組立て説明書をご覧ください。

2. 開口部の作り方

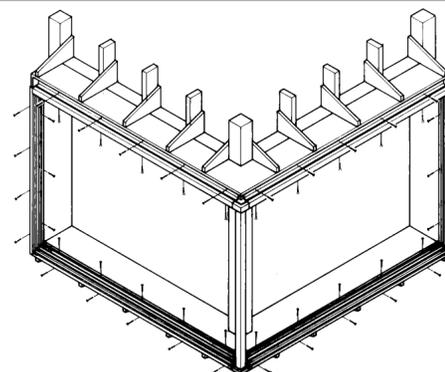
- ①取付け面を平らにします。
- ②左右の窓台を同じ高さで水平にします。
- ③コーナー部の直角を正確に出します。(詳細図参照)



3. 枠の取付け

※テーブル板の取付けは、サッシ取付け前に行なってください。

- ①一体に組み立てた枠を窓台にのせ、仮止めします。
- ②左・右縦枠の鉛直と下枠の水平を出します。
- ③枠全体を固定します。(詳細図参照)



4. 障子の建込み

- 障子はコーナブロック破損防止のため、枠を躯体に取り付けてから、建て込んでください。
- 障子ストッパーは障子建て込み後、取り付けてください。(詳細図「障子ストッパーの取付け」参照)
- 枠の仮固定時には、障子を建て込まないでください。

■部品一覧表

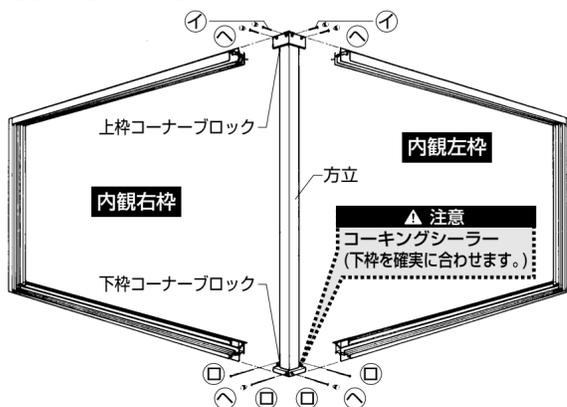
※図中の①～④は部品の種類を表します。

①	②	③
なベタッピンねじ φ4×30	なベタッピンねじ φ4×80	皿小ねじ M4×8
④	⑤	⑥
スクルー釘 φ2.1×25	皿木ねじ φ3.5×20	プッシュボタンφ8用
		⑦
		障子ストッパー

■詳細図

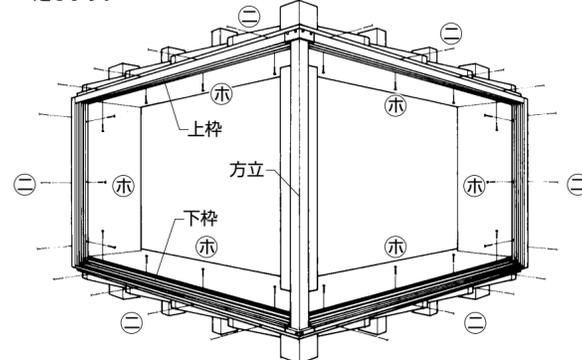
1 枠の組立て

- ①左・右枠の組立ては、別紙、組立て説明書をご覧ください。
- ②必ず、左・右枠を組み立てた後、躯体に取り付けます。



3 枠の取付け

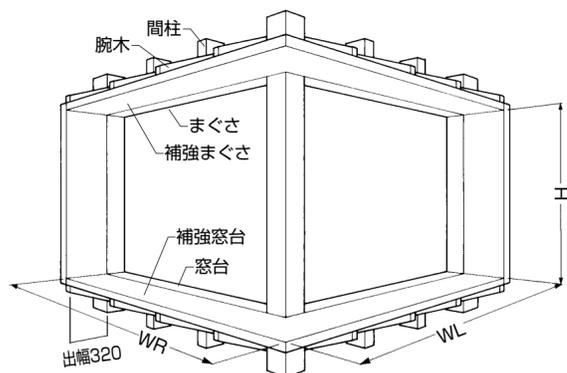
- サッシ枠の水平・垂直を出しながら外観(外側)は、スクルー釘(φ2.1×25)で固定し、内観(内側)は皿木ねじ(φ3.5×20)で固定します。



2 開口部の作り方

※本製品は、かなり重量(最大で約240kg)がありますので開口部の補強は十分にしてください。

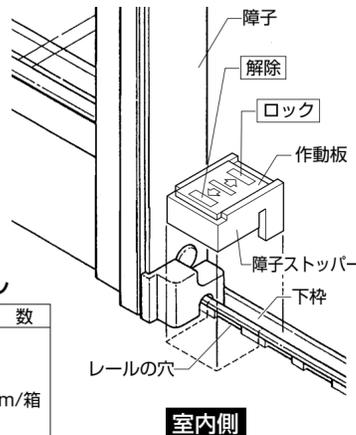
- WR・WL・Hはサッシの基本寸法です。カタログを参考に作ってください。
- 補強した躯体の水平・垂直を確認してください。



■障子ストッパーの取付け

※片引き窓として使用される場合は、障子ストッパーを取付けてください。

- ①障子ストッパーの作動板が解除側に寄っていることを確認してください。
 - ②外障子を閉めて、外レールにのせます。
 - ③作動板をロック側にして固定します。操作はコイン等を使うと簡単です。
- 注) 障子寄りのレールの穴の中心とストッパーの中心が、ほぼ一致するようにのせてください。

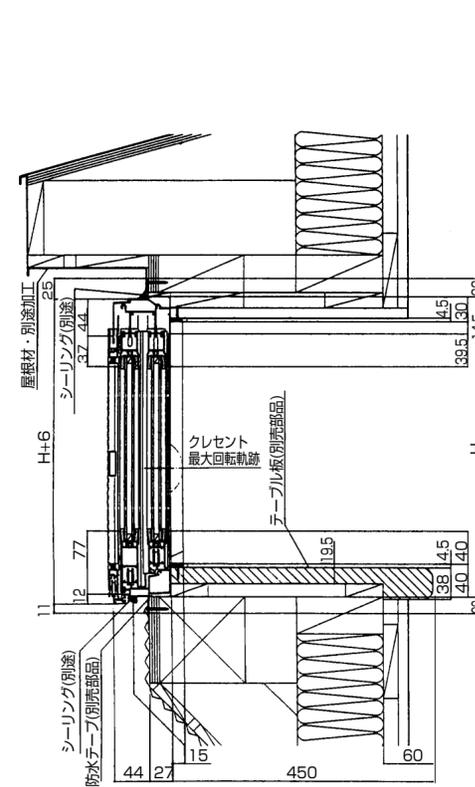


■別売りのグレイジングチャンネル

使用ガラス	グレイジングチャンネル	入数
3-A6-3	B PBYP 706	50m/箱
	W PBYW 706	
4-A6-4	B PBYP 707	
	W PBYW 707	
5-A6-5 (3-A6-6.8)	B PBYP 708	20m/箱
	W PBYW 708	
3-A6-3 (アルミ組子 取付け用)	B PBYP 709	
	W PBYW 709	

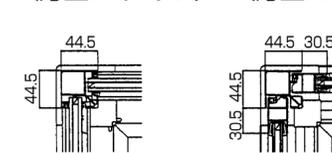
■参考納まり図

■縦断面図



■横断面図

【方立FFタイプ】 【方立KKタイプ】



【方立FKタイプ】

